

メッセージ題「ヤコブからイスラエルへ」 <先週の講壇より>

「神は彼に言われた、『あなたの名はヤコブである。しかしあなたの名をもはやヤコブと呼んではならない。あなたの名をイスラエルとせよ』。こうして彼をイスラエルと名づけられた。」
創世記 35:10 【口語訳】

人を押しつけて騙す者だったヤコブに与えられた新しい名前、それはイスラエルでした。今では国の名称であるわけですが、元はといえばヤコブの名前だったのです。その意味は、「イスラ=支配」「エル=神」、つまり「神の支配」ということ。神様に心を満たしていただいたヤコブに与えられたものは、神様との和解と赦し、そして兄エサウとの和解と赦しでした。

あっと間に、来月はサンクスギビングを迎えます。毎年ホワイトハウスでは恒例の行事として、大統領が七面鳥に恩赦を与えています。何も悪いことをしていない七面鳥がなぜ恩赦を受けなくてはならないのか、ちょっと首をかしげてしまう気もしますが、ともあれ恩赦を受けた七面鳥は感謝祭のテーブルに乗ることは免れるというわけです。

「赦し」と「許し」は同じようですが、実はまったく違います。「許し」は許可することで、赦しは徹底的に与えられるもの。罪深いヤコブは、神様の徹底的な赦しと愛の中で、兄との和解へと導かれました。私たちの心を神様に支配していただくなら、与えられるものは人生における赦しと勝利の道なのだとすることを、改めて思わされます。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



< 主の祈り >

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、天にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

< 使徒信条 >

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2021 年 10 月 10 日

オレンジ郡
キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]

「あなたがたは、いのちの言葉を堅く持って、彼らの間で星のようにこの世に輝いている。」

ピリピ 2 : 15

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

